

全国の高校生1,099人に聞いた「高校選びで知りたい必要情報」とは？

通学方法や時間、学校生活や在校生の雰囲気上位！

～調査レポート「カンコーホームルーム」Vol.193「高校選びのポイント」～

<https://kanko-gakuseifuku.co.jp/media/homeroom/vol193>

菅公学生服株式会社（本社：岡山市北区駅元町、代表取締役社長：尾崎 茂）が毎月最終火曜日に結果を発信している調査レポート「カンコーホームルーム」Vol.193にて、「高校選びのポイント」に関する調査データを公開しました。

1～3月は高校受験・発表の時期です。中学3年生は進学先が決まったり、受験勉強のラストスパートをかけたりしている頃で、中学2年生は来年の高校受験を見据えて、そろそろ志望校を絞って本格的に受験を意識していく時期にもなります。高校を選ぶときの要素は、教育方針・校風や授業内容、学校生活の雰囲気、校則、部活動、卒業生の進路状況などたくさんありますが、どのようなポイントで選んだらよいのでしょうか？今回は全国の現役高校生1,099人を対象に、現在自身が通う高校の好嫌度、高校情報の入手方法と知りたい必要情報について調査しました。

◆調査結果サマリー◆

・自分が通う学校の好嫌度は、**約6割の高校生が、“学校が好き”という結果だった一方、2割近くの高校生が、“学校が嫌い”と回答**

・高校選びの際の学校情報の入手方法は、「学校説明会・オープンスクール」、「学校案内のパンフレットや資料」、「高校のホームページ」などの**学校が発信する情報から得ているという回答が半数以上**。続いて、「中学校の先生」、「友人・知人からの口コミ」が3割以上

・高校選びの際に知りたい必要情報の**第1位は「通学方法や時間」(51.4%)**、**第2位は「学校生活や在校生の雰囲気」(47.6%)**、**第3位は「進路(進学・就職)実績」(47.2%)**

◆まとめ・見解

中学生にとって高校選びは、人生のターニングポイントです。とても重要な選択だからこそ、どのように志望校を決めたらよいかたくさんの情報から見極める必要があります。

今回、全国の現役高校生1,099人を対象に、自身が通う高校の好嫌度を調べたところ、「とても好き」(19.6%)と「まあ好き」(40.5%)を合わせると**約6割の高校生が、“学校が好き”という結果**でした。一方、「とても嫌い」(8.1%)と「やや嫌い」(9.6%)を合わせると**2割近くの高校生が、“学校が嫌い”と回答**していることから、高校を選んで入学したにも関わらず、学校が好きとは言えない高校生も少なからず存在していることが分かりました。

高校選びの際の高校情報の入手方法としては、「学校説明会・オープンスクール」、「学校案内のパンフレットや資料」、「高校のホームページ」などの**学校が発信する情報から得ているという回答が半数以上**で、続いて、「**中学校の先生**」、「**友人・知人からの口コミ**」が**3割以上**みられました。

高校選びの際に知りたい必要情報の**第1位は「通学方法や時間」(51.4%)**、**第2位は「学校生活や在校生の雰囲気」(47.6%)**、**第3位は「進路(進学・就職)実績」(47.2%)**という結果でした。さらに、「授業内容や学校行事」、「部活やクラブ活動」、「教育方針・校風」、「学費」、「校則や服装規定」、「学校の知名度・イメージ」、「学校制服・デザイン」、「学校の教育設備・環境」、「いじめ・不登校の有無」、「安全管理(防犯・災害時の安全対策)」なども知りたい情報としてあげられていることから、**通学や教育面に関すること以外にも、学校行事や部活動、学校制服といった高校生活をイメージして多岐に渡る情報が必要とされている**ことが分かりました。

高校選びのポイントは、高校生活を通じて自分はどのようになりたいのか、将来なりたい自分像を描き、自分にはどのような高校が合っているのかイメージして、高校を決めることが大切です。そのためには、さまざまな学校情報を多角的に収集して、自分に合った高校生活のために外せないチェックポイントをしっかり考え、一人一人が自分らしい未来を描けるよう高校を選んでほしいものです。

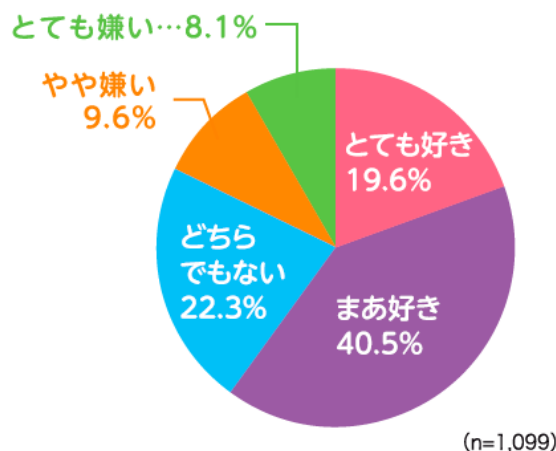
◆調査結果

1.高校の好嫌度

●学校が好きな高校生は約6割、嫌いな高校生は2割近く

全国の高校に通う高校生の男女に、学校が好きかを尋ねたところ**「とても好き」(19.6%)、「まあ好き」(40.5%)を合わせると約6割が好きと回答**していました。一方、「**とても嫌い」(8.1%)、「やや嫌い」(9.6%)と嫌いという回答も2割近く**みられました。

Q.あなたは、学校は好きですか。(単数回答)



※グラフの数字は、小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

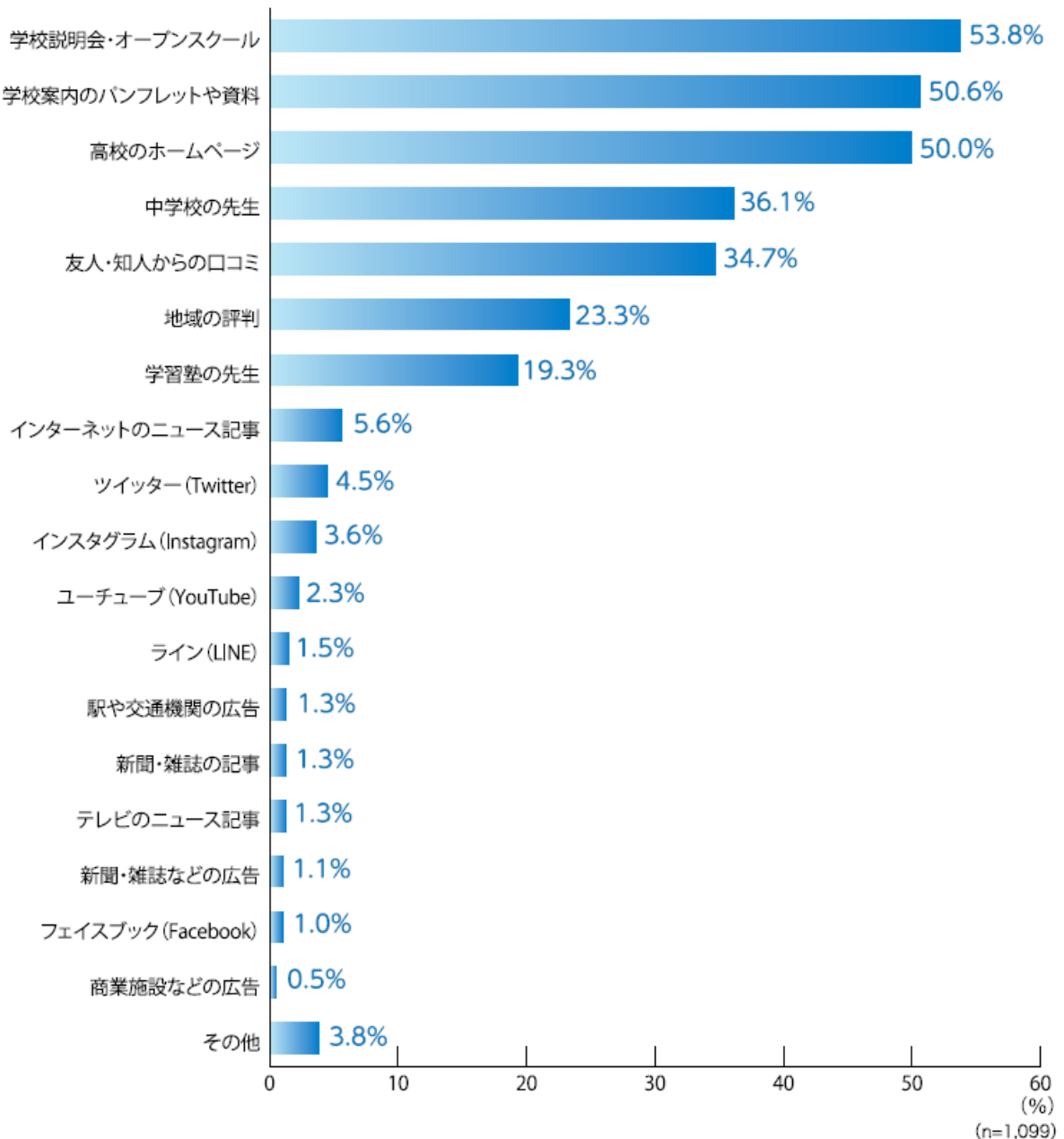
◆調査結果

2. 高校情報の入手方法

● 高校情報の入手方法は、学校が発信する情報から得ているという回答が半数以上

高校に関する情報については、**入学前に「学校説明会・オープンスクール」(53.8%)で入手したという回答が最も多く、続いて、「学校案内のパンフレットや資料」(50.6%)、「高校のホームページ」(50.0%)が半数**を占めていました。次に、「中学校の先生」(36.1%)、「友人・知人からの口コミ」(34.7%)、「地域の評判」(23.3%)、「学習塾の先生」(19.3%)が高校情報の入手方法としてあげられました。

Q. あなたは、入学前に高校に関する情報をどのようにして知りましたか。(複数回答)



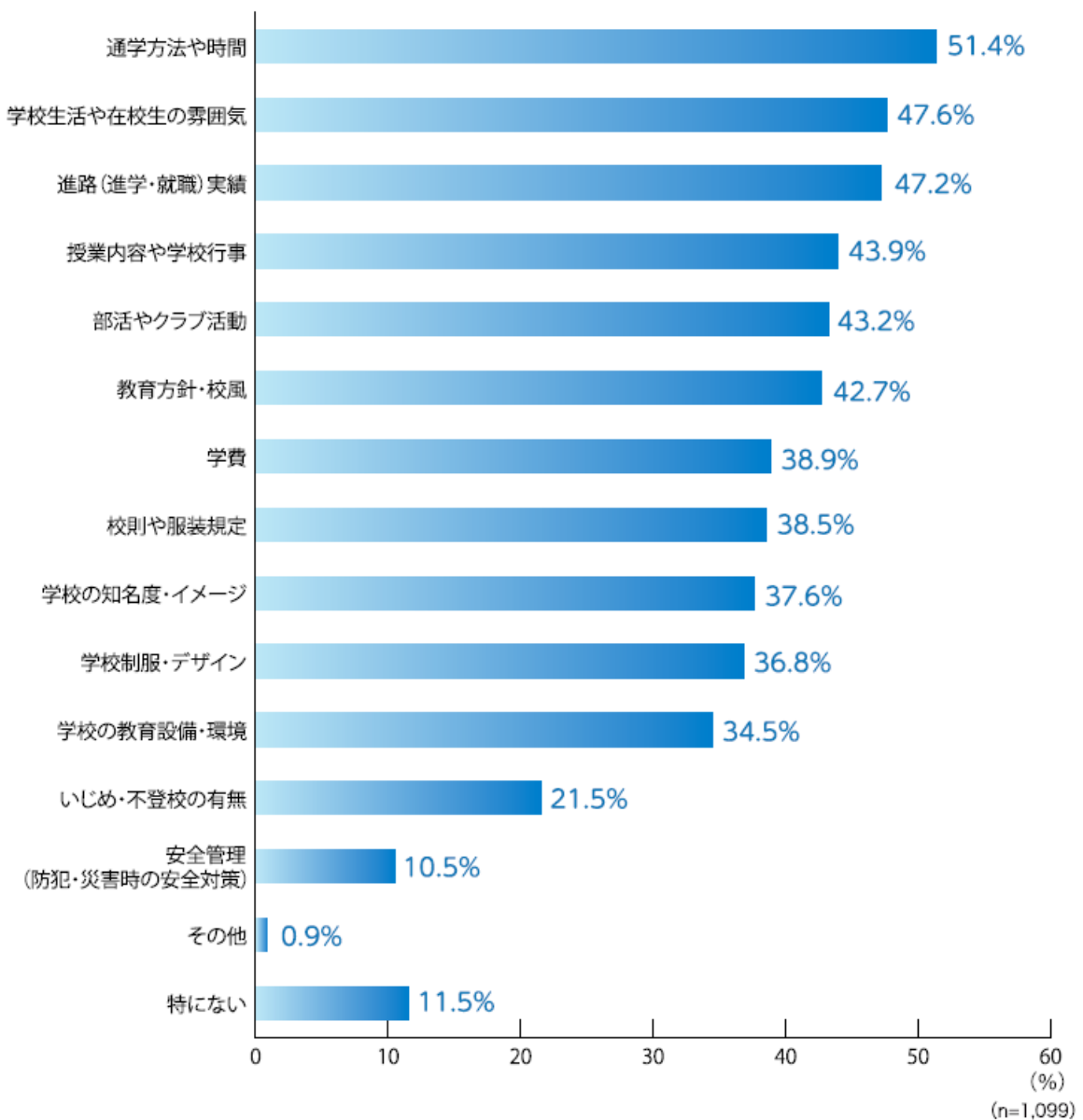
◆調査結果

3.高校選びで知りたい情報

●関心が高いのは、高校生活全般に影響する情報

高校選びの際に知りたい必要情報は、「**通学方法や時間**」(51.4%)、「**学校生活や在校生の雰囲気**」(47.6%)、「**進路(進学・就職)実績**」(47.2%)、「**授業内容や学校行事**」(43.9%)、「**部活やクラブ活動**」(43.2%)、「**教育方針・校風**」(42.7%)など、高校生活全般に影響する情報への関心が高い状態です。また、「**学校制服・デザイン**」(36.8%)も3人に1人が知りたい情報として回答していました。

Q.あなたが、高校選びの際に知りたい必要情報は、どのようなことでしたか。(複数回答)



◆調査概要

- ・調査対象:全国の高校生の男女 1,099人
- ・調査方法:インターネットリサーチ
- ・実施時期:2021年6月

※結果公開URL: <https://kanko-gakuseifuku.co.jp/media/homeroom/vol193>

※本調査を引用・転載いただく際は、こちらからお申し込みください

<https://kanko-gakuseifuku.co.jp/media/quotation>

【菅公学生服株式会社】

1854年(安政元年)創業。学校制服・体操服に代表される「ものづくり」と子どもたちが未来を生きるために必要な力を育む「ひとづくり」を通じて、子どもたちと学校を取り巻くさまざまな社会課題を解決するスクールソリューションカンパニー。

【カンコーホームルーム】

菅公学生服株式会社が、生徒を取り巻く環境や生徒の意識・ライフスタイルについて多角的に調査・分析し、毎月最終火曜日に、結果を発信している調査レポート。

テーマは、「中高生が着たい制服・体操服」、「部活動で身につく力」、「学校教育とSDGs」など多岐にわたる。調査結果は、当社の事業エビデンスとしてだけでなく、広く一般に公開することで論文や教材、新聞・テレビ番組で引用転載されるなど、多方面でも活用されている。

発行日:毎月1回最終火曜日更新

公開方法:WEB <https://kanko-gakuseifuku.co.jp/media/homeroom>

調査テーマの募集、ご意見・ご要望受付フォーム: <https://kanko-gakuseifuku.co.jp/media/demand>

以上